



令和4年度学校だより

6月13日

五福校 ごふくこう

No31

文責 本田

各学年 新たな視点で、五福の町の学習に取り組んでいきます。

先日6年生は早川倉庫に行って、まちの歴史や魅力についてお話を聞きました。低学年はまち探検を通してまちの人と触れ合ったり、まちのステキを探したりしていきます。中学年は社会科とも関連させて校区にあるお寺や明八橋など熊本の歴史とも関連させていきます。高学年はSDGsの視点や景観などまちづくりに関わっていく視点から考え、何か自分たちで行動につながるようになっていきたいと思います。五福校区は宝の山です。自分達のまちを発達段階に応じて様々な視点から見たり聞いたり調べたりすることで、熊本・五福を愛する子どもたちを育てていきます。行政や地域の方にも大変お世話になっています。ご協力に感謝しています。

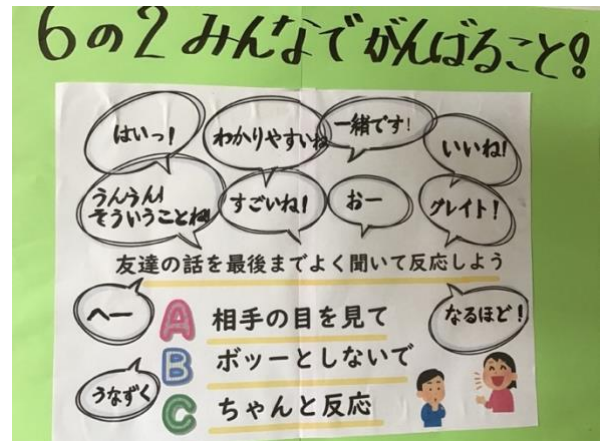


同じところを見ても、視点が変わると全く違うものが見えてきますね！
知れば知るほど



全校みんなでお互いに認め合い、反応することを頑張っています。

先日、テレビの取材でも取り上げられましたが、学校ではICTをうまく活用して、子どもたちが楽しく協働的な学びができるように取り組みを進めています。まだまだこれからの頑張っていくことありますが、全クラスお互いを認め合えるような反応や言葉かけについて話し合っ実行しています。右は6年2組の例ですが、「A 相手の目を見て B ポーツとしないで C ちゃんと反応する」ようにしています。これらもみんな子どもたちが出し合っ決めていきます。ご家庭でも、お子様への声かけの中で活用していただいてもいいかなって思っています。



小中連携の日・・・先生方みんなで中学校に授業を見にいきました。卒業生が本当に楽しそうに中学校生活を送っていました！

先週の金曜日は小中連携の日で、午後から中学校に授業を見に行っ、授業参観後には小中で連携して取り組んでいくことや情報交換を行いました。保護者の皆様にはご協力いただきありがとうございます。授業が終わっから卒業生の子どもたちが、小学校の先生たちのところにわーっ集まってきて話をしている姿を見っとても嬉しくなりました。みんな、ちょっと見ない間にとてもたくましく成長していました。